

福知委員（民主県政会）

令和8年3月12日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）都市部の県立高校の再編整備の進め方について

都市部の県立高校の再編整備において、1学年4学級を下回ることが見込まれる場合、1学年1学級規模の学校と同様に学校活性化地域協議会を設置した上で、近隣学校のキャンパス校や中高学園構想への移行などの選択肢が示されるべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

（答）

この度の再編整備計画素案におきましては、急激な生徒減少期を迎える前の余力があるうちに、これからの社会に求められる高等学校の在り方を見据えて、学校統合と学科改編を組み合わせ、学校の特色化・魅力化を図ることとしているものであり、特に中山間地域における1学年1学級規模校の在り方とは性格を異にするものと考えております。

また、学校の立地や交通アクセスに留意し、現在の学校で行われている教育内容や生徒支援体制を引き継ぎ、多様なニーズに対応できる学校とすることとしており、御指摘のような提案がありました場合につきましても、丁寧に御意見を伺い、将来の子供たちにとって、魅力ある教育環境としていくため、御理解が得られるよう努めてまいりたいと考えております。